

みしま 議会だより

No.014

発行
令和5年
10月

6月定例会報告

- 『6月定例会の紹介』……………2
- 『6月定例会の一般質問』……………4



『6月定例会の紹介』

予算や決算に関することが議会の大きな役割ですが、それ以外にも大事な議題がいくつもあります。6月定例会は、各定例会で随時議論している『一般質問』『条例の制定・改正』『補正予算』などを中心に話します。

令和4年度一般会計
補正予算(第7号)

承認第3号
……………
専決処分

【質疑】



岩切平治議員 今回の令和

4年度補正予算の専決処分後の提案は、自治法が定める専決処分後次の会議に提出すると規定されている条項に抵触する恐れがあるがどうでしょうか。

答弁 補助金返還の納入告知書が国から届いたのが5月初旬だったので提案できなかった。6月議会に提出したことはお詫びする。

岩切平治議員 返還財源に交付税を充てることとなっているが、補助金の返還であれば当該財源を充てるべきではないか。

答弁 補助金を繰り越した後の処理

を一般財源として整理したことから交付税を充てることとなった。

岩切平治議員 自衛隊の訓練のための消防団の出動手当てに充てるための補正予算計上に関し、訓練の時期及び当該出動手当支出の継続の時期はいつか。

答弁 出動の時期は2月から3月であり、出動の実績報告が分団長からあつた時期に手続をしている。

令和5年度一般会計
補正予算(第2号)

議案第22号



【質疑】



岩切平治議員 硫黄島の

開発センター及び体育館の補修費が計上されているが、体育館の雨漏りの改修費も含まれているのか。

答弁 体育館の雨漏りの改修費も含まれている。



徳田保議員 車両購入は

ジャンベ号なのか？また今の車両はどうされるのか？公用車については、大事に乗っていただきたい。

答弁 新しくジャンベ号を購入します。また、今までの車両は、他の地区での使用を考えています。使用に関しては職員に徹底していきます。

徳田保議員 体育館について業者から部分的に修理してもまたダメになると聞きました。全体的に修理できないのか？

答弁 確かに、そうすべきなのかもしれませんが、大掛かりな修理と

なると、相当額の金額を要します、

ですから、今は一時しのぎかもしれませんが、漏れてる場所の補修しきれないのが実情です。

令和4年度繰越明許
費計算書の報告

報告第1号

【質疑】



岩切平治議員 1億を超

える繰り越し事業に関し、令和4年度の支出はないのか。

答弁 令和4年度の支出はない。

令和5年介護保険特別
会計補正予算(第1号)

議案第24号

【質疑】



岩切平治議員 補正予算

に必要な財源を介護保険基金から繰り出すとしているが繰出し後の基金残高はいくらか。

答弁 残額は1800万円である。

森林環境譲与税の譲与
基準の見直しを求める
意見書

発議第 2 号



山田和広議員 令和元年

度に導入された森林環境譲与税について、三島村を含む森林の多い市町村への配分を高めるよう譲与基準の見直しを求める。

全員協議会

日高学議員 各地区の畜産組合に投入されている重機を組合が使用していないときには、地区などに貸し出していただきたい。

答弁 重機に関しましては、村が



補助で購入したものですから、その免許を有する村民であれば、責任者の了解を得て使用できます。

なお使用に関しては、これから規約などを設けてスムーズな利用になげられるよう検討していきます。

山田和広議員 重機を預かっている畜産組合も、もつと重機を大事に使っていただきたい。

徳田保議員 ジオパークなど観光立村を目指す以上、トイレなどの清掃、施設の維持管理を徹底していただきたい。

また、硫黄島の旧出張所は老朽化して危ないので、対策を講じていただきたい、また、中に置いている元事業者の品物も早く処分をお願いします。

長濱義人議員 硫黄岳線の道路は、入口は確かによくなりましたが、橋の手前付近は荒れて、多分、上までの年次計画でいくと、上まで工事が行く前には手前がまた荒



れるのではないか。

工事される前の時点で、そういうことも考えて発注すべきではないか？折角、事業の前にコンサルを入れて計画されるわけですから、慎重な判断が必要ではないか？

宮田穰議員 黒島平和公園付近の道路の整備をお願いしたい。

中原良範議員 竹島のタケノコ工場は、閉鎖しているわけですが、施設の解体とか、これからどうされるのか？

答弁 地区と協議してまいります。

岩切平治議員 硫黄島の避難道につながる道路の側溝のふたが傷んでいる。早急に回収していただきたい。

答弁 巡視して、対策してまいります。

岩切平治議員 硫黄島の生ごみ処理機が故障中ですが、今後の対策を聞きたい。

答弁 現在、ごみの焼却機も故障中ですので、まずは、それを、修理してから、順次対策してまいります。

岩切平治議員 地域担当職員を、担い手不足の分野での協力要請について

答弁 長期的な派遣は無理ですが、空いている職員については派遣可能かと思えます。



『6月定例会の一般質問』

この場で議員は、政策の執行状況や将来への取り組みなどについて、村に報告や説明を求めます。議員は一般質問をすることで、村が住民のために適切な行政運営をしているかチェックします。

中原良範 議員
竹島地区在住

Q 「今後の過疎対策と人口減少について」

中原良範議員 すでに過疎化が進み人口減少が進んでおります。竹島の人口が50人を切ろうとしております。4地区の中で実に深刻な事態になっております。どのようなとらえているか？

答弁 県の補助事業を利用し移住体験オリジナルツアーや移住誘致イベントに参加を計画している。

また経済課と連携し受入れの誘致、遠隔でも作業ができるSNSを活用できる事業を行う。

中原良範議員 地域おこし協力隊の地域協力活動を行い地域への定住定

着を図る目的の制度があるが現在の進捗状況の説明を。

答弁

今年度竹島地区

琉球竹を活用する協力隊 1名

畜産に関わる協力隊 1名

中原良範議員 過疎化が進むと一番懸念することは人口減少で地域の機能が悪化。安心した生活環境を失うのでは？

村長 人口減少の対策として、雇用の場の確保と居住環境の充実を図る。



宮田穰 議員
大里地区在住

Q 「ヘリ搬送について」

宮田穰議員 発生連絡からヘリの搬送について、3、4時間経過しているがもっと早くできないものか？

答弁 現在村外への搬送は、昼間は防災ヘリ、ドクターヘリ、夜、悪天候時は海上自衛隊ヘリ、陸上自衛隊ヘリで行っていますが、時間を費やすのは、夜間であることと、悪天候時だということと、事務連絡に時間が費やされることもあります。

今、ドクターヘリが、夜間も飛んでいる地域もあります。財政力の弱い鹿児島県ですが、今後とも夜間の飛行をお願いしていきたいと思っています。また、他のヘリについても、できるだけ、時間短縮できるように調整できればと思っています。

Q 「施設介護サービスについて」

宮田穰議員 鹿児島市と村の格差が

大きすぎる。また、車いすでも乗り込める車両や車いすのままでも入浴できる施設などできないものか？

答弁 現在24名の方が要介護で、その内、11名の方が村外の施設で、残り13名の方は村内の自宅で介護を受けられています。

村内での介護を受けられている方は福祉用具の購入、自宅改修などしてもらい、訪問介護を受けられています。ご指摘の車両、入浴施設など、今後調査検討してまいります。

Q 「令和5年度新型コロナウイルスワクチンについて」

宮田穰議員 令和5年度、5類に移行するなかコロナワクチンの接種が必





要なのかな？また副反応、有効性の実績調査など本村で行っているのか？

答弁 5月8日に5類に移行し、感染対策の判断は個人にゆだねられています。5年度も厚生労働省はワクチンを重症者リスクの高い人に年2回、そのほかの人にも年一回の無料接種を計画しています。

本村も6月21日から22日に臨時便を組んで接種を行います。対象者は65歳以上の高齢者、基礎疾患のある方、医療従事者などです。

そのほか9月から10月にかけて、一般向けに接種を計画しています。5月8日以降の村内の感染者ですが、高熱などで診療所に来られて判明する方がおられ、まだまだ収束し

たとは言えません。

接種については強制ではなく個人の判断です。副反応については、重症化、後遺症など酷くなったことは聞いておりません。また有効性などについては、県、国の情報収集に努めてまいります。

宮田穰議員 メッセンジャーRNAワクチンは、初めてのワクチンで、未だ、治験が行われていないもので、国が緊急承認したところです。接種後わかっているだけでも、2000名の方が命を落とされ、多くの方が副反応を抱えていられるようです。

高齢者の多い、本村におきましては、デメリット、メリットを明示し、住民の安心につなげていただきたい。

日高学議員

大里地区在住

Q 「大里港抜港及び港湾問題」

日高学議員 浚渫はいつ行うのかまた浚渫したら万事OKなのか？

答弁 6月23日に入札予定です。現在、土砂堆積が原因と考えられますので、浚渫すれば解決するものと考えます。また岩礁など堆積要因の調査もいたします。

日高学議員 深度計による接岸可否は考えていないのか？

答弁 それは砂の巻き込みなど、かなりの危険を伴うことですので、安全を重視し船長が判断していきます。

日高学議員 早急な対処をしていたきたい。大里抜港時の観光客の移動手段をどう考えているのか？

答弁 大里港、片泊港の状況を的確に判断し、大里所長などと相互共有してまいります。

日高学議員 大里港の北側の防波堤のケーソンの延長はしないのか？またテトラポットの追加はできないのか？

答弁 大里港の全体計画は270メートルで、現在120メートルで進捗率は44%です。現在財源確保が

困難で、令和8年度からケーソンの製作にかかる予定です。テトラポットの計画は現在はないですが、事業計画の再検討をして今後の課題いたします。

Q 「コンテナ老朽化」

日高学議員 コンテナの雨漏りなどありますが今後どう対処されるのか？

答弁 コンテナは平成13年度以降に制作したもので、老朽化が顕著でありコーキングなどで補修していますが、溶接に関しては補修困難であり一本ずつではありませんが、専門業者に依頼しおこなっています。今後計



面的に補修してまいります。

Q 「危険箇所対策」

日高学議員 まず通学路ですが、大雨で道路が浸食され、危険な状態で早急の改善を求めます。センター前の庭のアスファルトがめくれて年寄や未就学児には危険ですので対処願いたい。

答弁 村は「三島村通学路交通安全プログラム」「三島村子供の移動経路通学路の交通安全プログラム」を策定し、三島村4地区で27か所を対策必要箇所とし、令和4年度までに21か所終了。

令和5年度は予算400万円を投入し4か所を計画していますが、質問の箇所がプログラムに反映していない可能性もありますので、今後も情報の提供をお願いいたします。

大里のセンター前の件ですが、中核施設でもありますので、安全対策を講じるとともに現地調査を行いたい。補修にかかる予算は計上されています。

いませんが施工方法など今後検討していきたい。

日高学議員 家屋周辺の雑木伐採などは危険を伴うので高所作業車での一斉伐採はできないのか？

答弁 原則としては個人で行うことと考えています。しかし、島外の業者に依頼するとなると莫大な経費も掛かるわけですから、関連業者が公共事業で島に入られたときに村の支援を含めて地区とも協議し進めていきたい。

日高学議員 高齢者も多いので前向きに早急に考えていただきたい。



Q 「農道整備事業発足」

日高学議員 高齢者のためのバイクシニアカーなど通れる農道整備はできないのか？

答弁 財政面のこともありますが、活用できる補助事業がないか関係機関とも連携し探していきます。

Q 「地域おこし協力隊の推進と配置」

日高学議員 三島村に現在「地域おこし協力隊」は何名いるのか？大里地区にも配置していただきたい。また、今後強力に進めていただきたい。

答弁 平成22年度より発足現在まで13名の方が協力隊として配置され、6名が定住、1名が現在継続中です。

今年度、竹島地区に琉球竹隊員、地域活性化にかかる協力隊1名。畜産支援に係る協力隊1名。硫黄島地区に「カルデラ発の活用促進に係る協力隊」1名。黒島地区に「焼



※写真はイメージです

酎製造に係る協力隊」1名、を募集いたします。

Q 「昆虫食（コオロギ）問題」

日高学議員 学校給食に何らかの形で導入予定があるのか？

答弁 昆虫食は世界の人口が80億人を超え、急激な人口増加を見せる中将来の食糧危機への備えとして新たに登場したたんばく源で、県外の高校ではパウダー状にして給食に使われ、すでに実用化が始まっています。

本村におきましては、学校給食については安全で安心な資材の供給の観点から安全性が確認できた食材の

みを購入し昆虫のイメージからくる嫌悪感なども否定できないことから現在導入の予定はありません。

山田和広 議員

片泊地区在住

Q 「マイナンバーカード不安解消の手立ては」

山田和広議員 住民への普及率は？村は預貯金口座の紐付けを把握できているのか？

答弁 普及率は83%です。社会的にもトラブルが相次ぎ、住民の不安が深刻である。村としても情勢を見極めながら対処していきます。



個人口座の確認については相談がありしだい随時対応したい。

※マイナポイントの誤登録・誤紐付け事案は発生していない。

Q 「黒島道路補修について」

山田和広議員 県道の傷みがひどい。対策を急いで欲しい。

答弁 何回も議題に上り、県にも村の状況を説明し、また現地の視察にも行っているが、現在なかなか進んでいない実情である。事故等が起こる前に仮補修を急ぎ行いたい。

徳田保議員

硫黄島地区在住

Q 「定住促進事業のこれまでの経緯について」

徳田保議員 定住促進事業のこれまでの経緯は？また受け入れはどれくらいで、現在何世帯いるのか？

答弁 平成2年度から定住促進事業を行っていますが、83世帯

233名の転入、36世帯117名の方が転出。現在47世帯116名の方が在住です。定住率は49.8%。

平成25年度からは40世帯102名の転入、13世帯28名の転出で、現在27世帯74名の方が在住し、定住率は72.5%です。

徳田保議員 定着率の悪い原因はどう考えられていますか。

答弁 収入源の少なさも要因であり、また住民とのコミュニケーションがうまくいかないのもあるかと思っています。

徳田保議員 最近はSNSを駆使した方が多くなりつつあります。今後そういう方を呼び込むPRも考えていただきたい。

Q 「水源施設について（ポンプ室）」

徳田保議員 硫黄島の水道のポンプ室建屋の補修と、マンホールの早期改善が必要。

答弁 建屋に関しては、他の島の施設の補修もありますので段階的にやっています。また、マンホールについては今年度内に早急に修理していきます。

Q 「城ヶ原線防災ネットについて」

徳田保議員 村道大浦線ののり面の補修は年次計画で行われているが、のり面の下は防災ネットが施工されているが、ネットがめくれている箇所もあり、ワイヤーも外れているところがあるので早急の改善を求める。

答弁 事業計画の見直しをしている。



徳田保議員 防災の観点からも部分的にでも補修していただきたい。

Q 「T111焼却炉」

徳田保議員 硫黄島の焼却炉は現在使用できない状況であるが、このままでは燃えるゴミも鹿児島島へ搬出しなければいけない状態。どういう方向で考えられているのか？

答弁 導入から5年が経過しているところですが、早急に調査し、修理費用などの見積りを行います。

現在のところ燃えるゴミの搬出は費用の面からも考えていません。



徳田保議員 修理できるまでどう処理していくのか？

答弁 早めの対応をしていきます。

岩切平治議員 硫黄島地区在住

Q 「冒険ランド硫黄島」

岩切平治議員 鹿児島市との協議状況及び村の財政負担規模により譲渡不可の可能性並びに地元意向および説明会の実施について。

答弁 協議を重ねているが譲渡不可の結論は想定していない。地元には意向の把握とともに早急に説明会を実施予定。

Q 「教員住宅の環境改善について」

岩切平治議員 教員住宅の洗濯機置き場が浴室の中に設置することになっているので、これを外に設置可能な改善をする意向の確認。

答弁 起債を活用して計画的に改善しているが環境改善については前向きに対応したい。



編集

議長 長濱義人

議員 中原良範

議員 山田和広

議員 徳田保

議員 岩切平治

議員 日高学

議員 宮田穰

デザイン

棚次理

発行

鹿児島県三島村議会

〒892-0821

鹿児島県鹿児島市名山町12番18号

※本誌は議会の内容をわかりやすく伝えるために要約したもので、やりとりの順番などが実際と異なります。正式な記録は各出張所などにある議事録でご確認ください。